



2019年度 杏林大学 一般入学試験

I

問1 ア…⑤, ⑥

問2 (1) イ…①, ③ (2) (A) ウ…⑥ (B) エ…④

問3 オ…③

問4 (1) カ…① (2) キ…③

問5 (1) ク…① (2) ケ…① (3) コサシ…890

問6 ス…②

問7 セ…②, ⑤, ⑥

問8 (1) ソ…③ (2) タ…③

問9 チ…③, ④, ⑤, ⑥

II

問1 (1) ア…①, ②, ④ (2) イ…② (3) ウ<エ<オ<カ…③<①<②<④

(4) キ…③ ク…① ケ…⑥ コ…⑤

問2 (1) サ…③, ④ (2) シ…⑤ (3) ス : セ…⑤ : ② (4) ソ…③

(5) タ…① チ…② (6) ツ…② (7) テトナニヌ… 1.00×10^{-1}

Ⅲ

問 1 (1) ア…③ (2) イ…② (3) ウ…② (4) エ…⑥ (5) オ…①

問 2 (1) カ…⑤ (2) キ…① ク…⑦ ケ…⑦

問 3 (1) コ…② サ…① シ…③ (2) ス…②

問 4 センタ…149

問 4 アミノ酸の分子量を M ，重合度を n とすると

$$\frac{0.524}{(M-18)n} \times n = \frac{89.6 \times 10^{-3}}{22.4} \quad M = 149$$



2018年度 杏林大学 一般入学試験

【 講 評 】

昨年よりも大問数・設問数・計算量が減少し、より易くなった。満点も多数いると思われる。ワンミスは仕方がないがツーミスでは危ない。そういう高得点勝負・ミスの有無だけの争いになった。

I 小問集合	難易度 : 易
問7の選択肢には細かい知識が含まれているが、消去法で3つ選べる。他はすべて基本問題であり、完答したい。	
II 酸化還元反応, 金属単体の反応	難易度 : 易
すべて基本問題であり、完答したい。	
III アミノ酸, ペプチド	難易度 : 易
問4でアミノ酸の分子量を問われているのに残基の131を答えていないか、そのミスしか間違えるところはない。完答したい。	

最終合格へのラストスパート!!!!!!

医学部後期入試対策講座

埼玉医科大・金沢医科大・藤田医科・杏林・久留米・近畿大・
関西医科大・大阪医科大 申し込み受付中

イシャ ニナロウ

お問い合わせは ☎0120-148-276